

## 7-1 近畿・中国・四国地方とその周辺の最近の地震活動（2002年11月～2003年4月）

### Recent Seismic Activity in and around the Kinki, Chugoku and Shikoku Districts (November, 2002-April, 2003)

気象庁・大阪管区気象台

Osaka District Meteorological Observatory, JMA

この期間、図の領域内で M4.0 以上の地震は 26 回発生し、大阪管内領域での有感地震は 105 回、うち鳥取県西部地震の余震域で 13 回発生した。2002 年 11 月～2003 年 4 月の震央分布図を第 1 図に、主な地震のメカニズムを第 2 図に示す。

主な地震活動は以下のとおりである。

#### (1) 「平成 12 年（2000 年）鳥取県西部地震」の余震活動

余震活動は減衰しつつもなお続いている。この期間、最大規模の地震は 2003 年 3 月 24 日の地震（M3.5、深さ 7 km、震度 3）であった。この地震のメカニズムは、西北西－東南東方向に圧縮軸を持つ横ずれ型であった。

なお、2000 年 10 月 6 日から 2003 年 4 月 30 日までの震度 1 以上を観測した地震は、1262 回である。

#### (2) 鳥取県西部地震の余震域西側（鳥取・島根県境付近）で発生した低周波地震（第 3 図）

2003 年 4 月 22 日から 23 日にかけて、鳥取県西部地震の余震域西側で低周波地震の活動が活発になり、4 月 30 日までに震源決定した地震数は 181 回（うち確定登録 48 回、参考登録 133 回）であった。これまでこの地域では、一ヶ月あたり 10 個ほど観測されていたが、今回の活動は特に目立ったものとなっている。また、気象庁で低周波登録が始まって以来の最大規模（M2.5）を 2003 年 4 月 22 日に観測した。なお、この付近における通常の地震活動に特段の変化はない。

#### (3) その他の地震活動

2002 年

11 月 9 日 滋賀県北部 M4.2, 深さ 14 km, 震度 2

12 月 17 日 和歌山県南部 M4.3, 深さ 11 km, 震度 2

2003 年

2 月 6 日 京都府南部 M4.5, 深さ 15 km, 震度 3

3 月 13 日 福井県嶺南地方 M4.1, 深さ 14 km, 震度 3

3 月 26 日 豊後水道 M4.5, 深さ 10 km, 震度 3

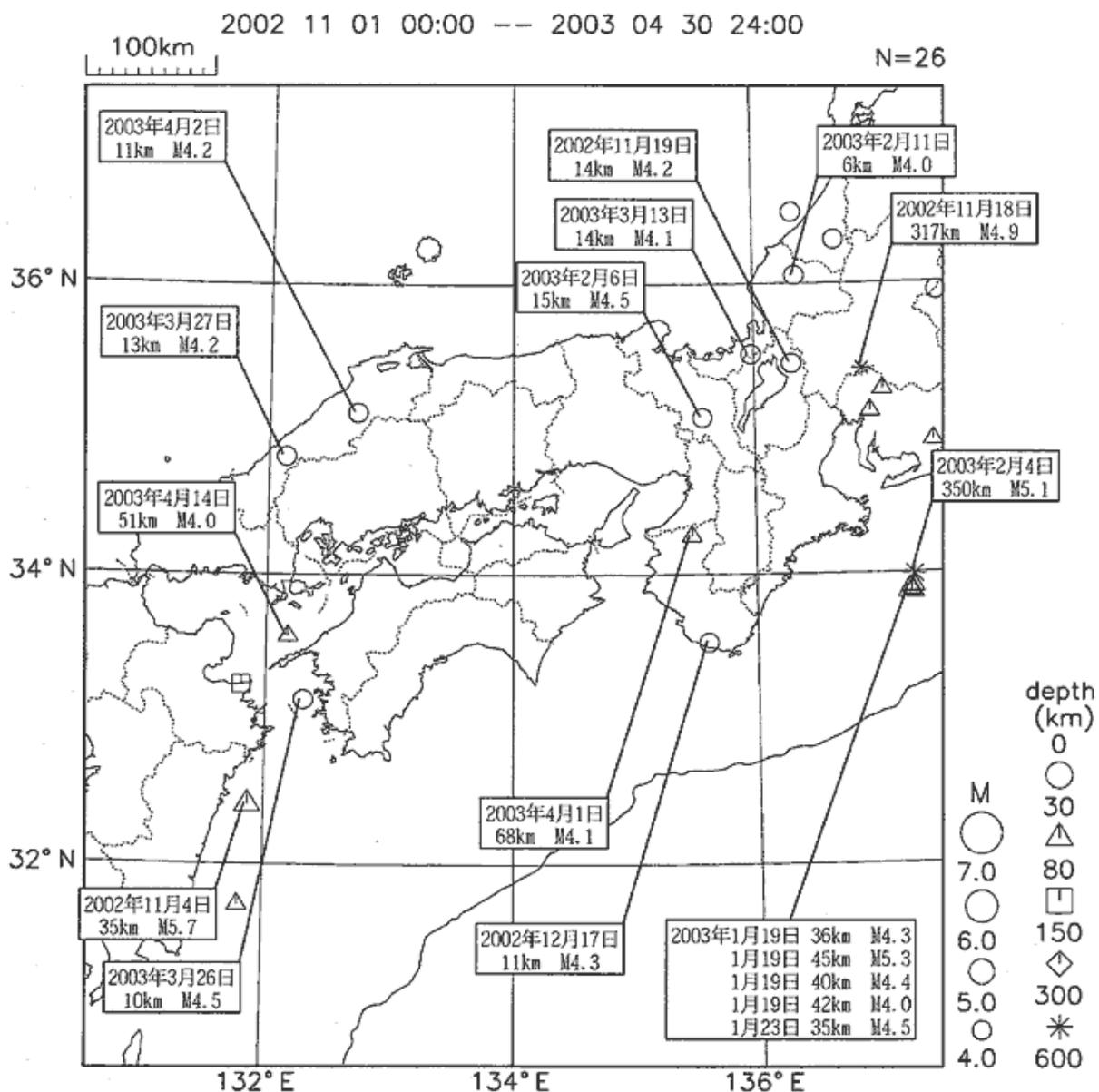
3 月 27 日 島根県西部 M4.2, 深さ 13 km, 震度 3

4 月 1 日 和歌山県北部 M4.1, 深さ 68 km, 震度 2

4 月 2 日 島根県東部 M4.2, 深さ 11 km, 震度 3

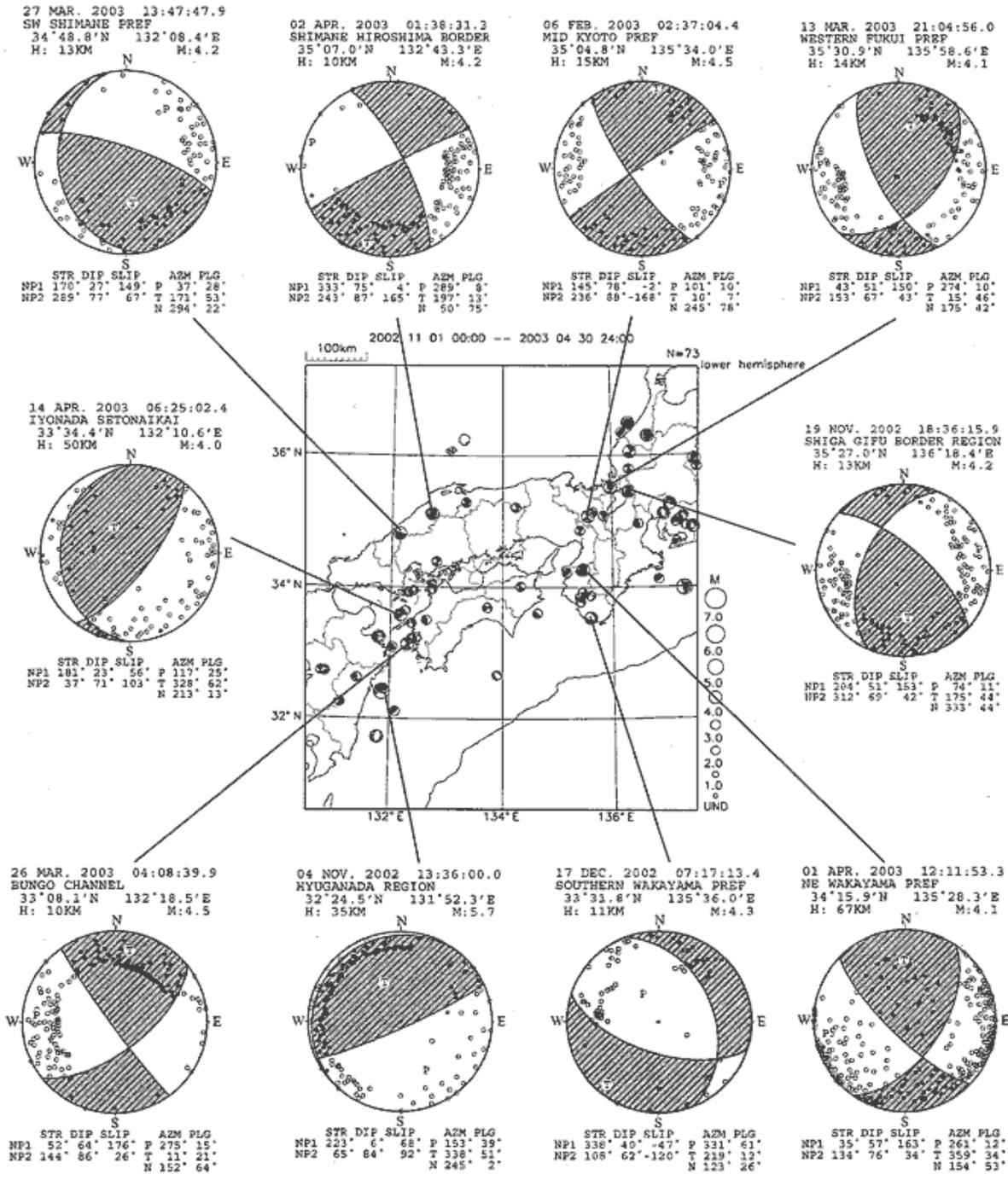
4 月 14 日 伊予灘 M4.0, 深さ 51 km, 震度 2

近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動



第1図 近畿・中国・四国地方周辺の地震の震央分布：2002年11月～2003年1月（h 600 km, M 4）

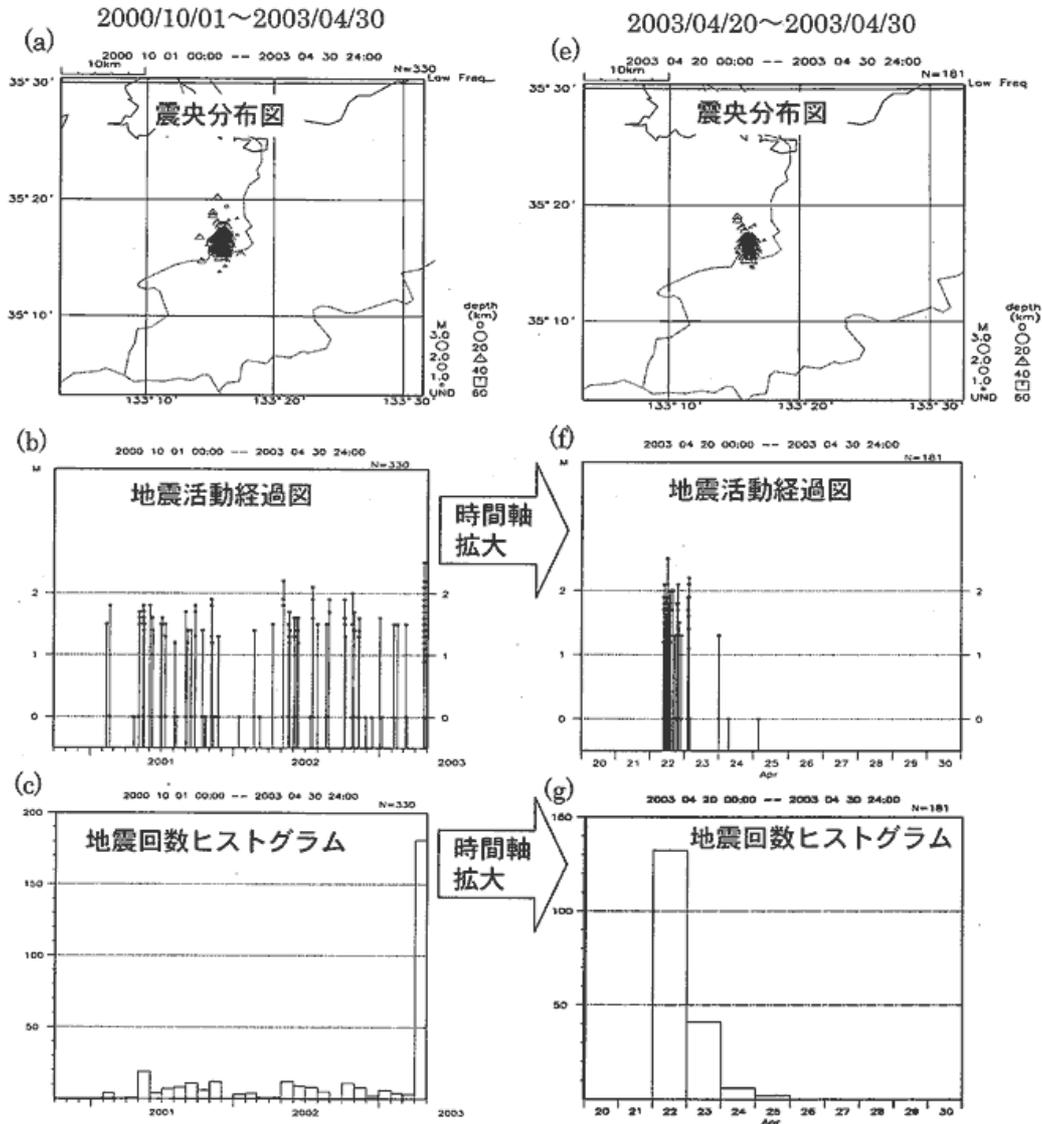
Fig.1 Epicentral distribution of earthquakes in and around the Kinki, Chugoku and Shikoku districts : November, 2002 - January, 2003 (h 600 km, M 4).



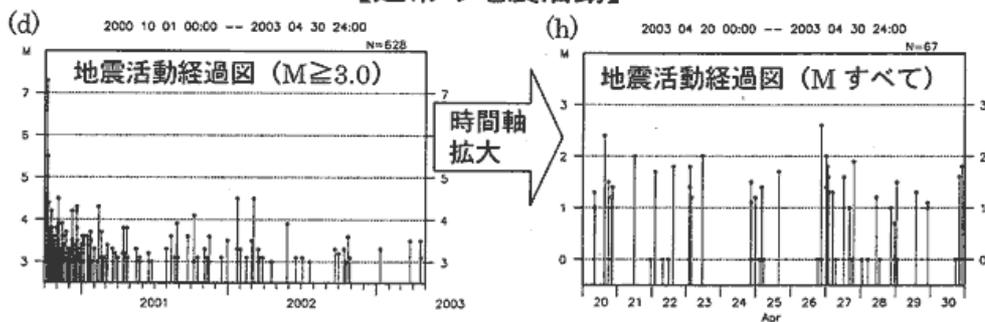
第2図 近畿・中国・四国地方周辺の発震機構解 (2002年11月~2003年4月)  
Fig.2 Focal mechanisms observed in and around the Kinki, Chugoku and Shikoku districts (November, 2002 - April, 2003).

# 鳥取・島根県境付近の低周波地震

## 【低周波地震】



## 【通常の地震活動】



第3図 平成12年(2000年)鳥取県西部地震の余震域西側の低周波地震

Fig.3 Low-frequency earthquakes in the west side of the aftershock area of the Western Tottori prefecture earthquake in 2000.

For the period of 2000/11/01 - 2003/04/30, (a)Epicentral distribution, (b)M-T diagram, (c)monthly number of earthquakes, (d)M-T diagram of normal event ( $M \geq 3.0$ ). For the period of 2003/04/20 - 2003/04/30, (e)epicentral distribution, (f)M-T diagram, (g)daily number of earthquakes, (h)M-T diagram of normal event ( $M \geq 0.0$ ).